

JR東日本労働組合

秋田ジャーナル

JR東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 ～ 加賀谷 幸実

編集者 ～ 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060

第2回地本執委・分会代表者合同会議を開催！

会議の冒頭、加賀谷委員長から『本部大会の報告とJR発足30年を経ての労働条件・労働環境についての総点検行動の取組みと、大仙市議選・エルダー問題、大雨被害に対する対応について』提起がされ、各分会からの意見と取組みが報告されました。本部大会で退任された渡辺求前委員長からの挨拶。また、本部からは佐藤光雄委員長と生田書記長も出席して開催されました。

佐藤本部委員長挨拶要旨

出身が仙台地本。新庄で運転士をしていて非専の委員長になり皆さんの協力をお願いしたい。自然災害に対する対応と北朝鮮問題等の緊急対応時の問題点、エルダー問題等を本部に。JR連合との問題に尽力しこの組合を守り、組織拡大を果たした渡辺前委員長に感謝申し上げる。中執が若い人中心になったが、一人でも組合員いるならばその利益を守る方針を詰めていく。



前日の夏季学習会参加数が良かった。大雨被害の組合員に御見舞金～車セ★労働条件の改善要求は3/4がエルダー先のもの。同作業でプロパーは付くがエルダーは付かない手当～設備★休労が多発。臨時列車あれば必ず出る～運輸区★ミサイル対応では特に問題なし～秋田★ミサイル対応は指令からのストップ停止。五能線は後回し。現場は蔵の中に入ったら停まれとかの指示～東能代★乗務員不足。新しく来てもすぐいなくなる。事務所は今年中に解体売却予定。～大館★駅も休労が多くなっている。「シキシマ」警備で人がとられる。要員きてもすぐいなくなる～弘前。

地本から4点を提起①

第5回本部大会の報告～佐藤組織部長②前回の自然災害に対する御見舞金の拠出～田中財政部長③TSS弘前、秋田それぞれの協定締結。24協定締結。エルダー問題について面談の状況や問題点について9月中の集約をする。～工藤業務部長④ふれあい共済・オプション加入の取組み。弾道ミサイルの対応調査。大曲地区から大仙市議選での推薦上申（3名。内、渡辺求氏も入っている）があり、連合秋田から選挙の推薦依頼～加賀谷委員長。

分会からの主な報告★

県南地区で渡辺求氏の決起集会を開催。台風で各地本には迷惑かけた。次回の大会で地区の統合を提起したい～横手★エルダー面談が始まる。

改善要求は団交の武器。要求の緊急性、地方性の精査をする。新エルダー制度でも水平分業は変わらず。年齢構成高くなっているがエルダー組合員でも力出して若い人の為に頑張ってもらいたい～本部・生田書記長

大雨被害の組合員に地本からのお見舞いは全会一致で採

択。9月9日に田中副委員長が自宅訪問し激励しました。

第5回地本定期大会 10月14日（イヤタカ）